

宮城縣の道路愛護運動に就て

園田諭一

本縣の道路愛護運動も既に十餘年に亘る道路愛護觀念の普及に努めたる結果、縣民は進んで道路愛護作業に奉仕する様になり、昭和十三年以來縣と道路保護協會共同主催の下に施行せる道路愛護日は回を重ねる毎に好成績を擧ぐるに至り、當日の各地に於ける愛護作業は寔に目覺しきもの

に塗りつぶされた感あり。若し當日本縣に一步を踏み入れる人あれば如何に本縣の道路愛護觀念の普及徹底せるかに一驚を喫したることと思はる。

今其の實施狀況を概述せば次の如し。

一、實施準備

があり、本年も四月二十日第四回目の道路愛護日を実施せり。當日は大政翼賛運動の叫ばれる現下の時局に反映して公會隣組を通し趣旨の徹底を圖つた結果、日曜日にも不拘朝早くから道路の愛護作業に従事し、涙ぐまじき眞摯なる集團作業を実施したことは公物愛護思想の一大現れにて當局の感激せる所なり。當日の出場人員實に三十三萬人を超え縣下の隅々に至るまで主要の道路は凡て道路愛護の一角

道路愛護日の實施に就ては土木部長より各部長に對し別記計畫大要に基き協力方を依頼し、四月十七日各部長名を以て市町村長、警察署長、中等學校長、青年學校長、國民學校長に別記の通牒を發し、次で四月十日各土木事務所にて市町村土木主任打合會を開催し、曩に土木事務所長に通牒せる指示要項により道路愛護日實施の具體的方法に就き打合を爲せり。管内土木事務所に開催の市町村土木主任打

合會には縣より道路主事、道路技師を始め關係係員を夫々派遣し指導激勵に當らしめたり。

二、宣 傳

今回の實施は第四回目に當るを以て本運動の趣旨は各町村に於ても克く徹底せるものと被認により本年は特に土木事務所長會議は開催せず、四月一日廳内に開催せる知事を會長とする縣勢振興委員會に武田道路課長より道路愛護實施大要につき説明を試み協力を懇請せり。宣傳印刷物としてはポスター及ピラを作成縣下各市町村に配付し十日前より一齊に街頭に貼付し趣旨の徹底を圖りたり。

三、實 施 狀 況

道路愛護日當日の四月二十日は天候快晴にして絶好の愛護日とす。

當日は早朝より豫め受持事務所にて定めたる行程により指導員安部道路技師以下夫々各土木事務所管内に赴き夫々擔當市町村の部署に就き實施の督勵に當りたり。

飯島土木部長は遊潭道路主事と鹽釜、石巻方面を、武田

道路課長は古川、築館、佐沼方面を夫々自動車を驅つて巡視し愛護作業團體に謝意を表したり。

當日の實績左の如し。

就勞人員	一般人員	二十二萬三千八百四十二人
	國民學校兒童	十萬七千二十九人
合 計		三十三萬八百七十一人
作業延長		七千四百二軒
使用材料見積價格		二萬三千圓

總出勤人員中一般人は二十二萬人にして本縣の戸數二十萬戸に比し、一世帯一人の奉仕を目標とせば百分を超ゆるものにして豫期以上の好成績を以て終了せり。

昭和十六年四月七日

- 宮城縣土木部長
- 宮城縣總務部長
- 宮城縣警察部長
- 宮城縣學務部長

市町村 長殿

警察署 長殿

中等學校 長殿

青年學校 長殿

國民學校 長殿

道第五九〇號

第四回道路愛護日實施ニ關スル件通牒

來ル四月二十日本年度道路愛護日左記要項ニ依リ實施可致候就テハ本運動ノ趣旨了承ノ上前年度實施ノ經驗ニ鑑ミ最有效適切ナル方策ヲ樹立シ所期ノ目的達成相成様格段ノ盡力相成度

昭和十六年四月七日

宮城縣土木部長

警察署 長殿

道第五九〇號

道路愛護日實施ニ關スル件依頼

來ル四月二十日縣及縣道路保護協會主催ノ下ニ縣下一齊ニ第四回道路愛護日實施致ス事ト相成候ニ付テハ所期ノ目的

達成ニ格段ノ援助相成度

一 愛護日實施ニ關シ豫メ所轄土木事務所ニ於テ市町村土木係ノ事務打合會開催可致右開催ニ際シテハ土木事務所長ヨリ直接御通知可致ニ付御差線御臨席ノ上愛護日實施ニ關シ御指導御援助ヲ得度

二 道路ト最モ密接ノ關係ヲ有スル貴官内ノ交通業者ニ對シ本運動ニ參助協力ノ實ヲ舉ゲシメラルル様特ニ御高配相煩度

第四回道路愛護日實施目論見書

一、實施期日

昭和十六年四月二十日

二、主催

宮城縣

宮城縣道路保護協會

三、目的

勤勞報國、道路愛護心ノ涵養

四、參加團體

道路保護組合並其他各種團體

五、實施ノ順序

(一) 集 合(場所ハ成ルベク神社境内トス)

(二) 國旗掲揚及國歌合唱

(三) 宮城遙拜

(四) 出征將兵武運長久祈願並戰歿將兵慰靈祈念

六、接 拶(團體代表者)

七、作 業 奉 仕

(イ) 道路ノ清掃

(ロ) 道路障碍物ノ除去

(ハ) 側溝ノ浚渫

(ニ) 材料ノ蒐集及運搬配置

(ホ) 路面ノ修理

八、作業修了(萬歳三唱シテ解散)

九、學校關係作業

小 學 校

(イ) 學校長ヨリ各兒童ニ道路愛護ニ關スル講話ヲ爲

スコト

(ロ) 各兒童ヲシテ道路愛護作業奉仕セシムルコト

(ハ) 兒童ヨリ道路愛護ニ關スル感想作文ヲ綴ラシメ

其ノ學校ノ代表作一篇ヲ選ビ之ヲ縣ニ送付ノコト

(優秀ナル作文ニ薄謝ヲ贈ル見込)

各中等學校及青年學校

(イ) 各生徒ヲシテ道路愛護作業奉仕セシムルコト

一〇、實 施 準 備

本事業實施ノ爲四月十日各土木事務所ニ於テ市町村土木

主任會議ヲ、市町村ニ於テハ引續キ部落常會各種團體長

等ノ會議ヲ開催セシメ趣旨ノ徹底ヲ期ス

一一、宣傳及依頼協調

愛護日ノ實施ニ當リテハ舉縣一致ノ實ヲ舉グル必要上一

般縣民ニ對シ先ヅ以テ趣旨ノ徹底ヲ圖ル爲左ノ方法ヲ行

フ

(イ) ポスター、趣旨書、チラシヲ配付シ一般ニ周知セ

シム

(ロ) 愛護日前日土木部長ラヂオニヨリ放送ヲ爲ス

(ハ) 各種集合ヲ利用シ講演ヲ行フ

(ニ) 自動車其他ノ交通機關ニ對シ「道路愛護日」ト記

シタルマークヲ適當ノ個所ニ貼付セシメ一般ノ注意ヲ

喚起セシム

道第五九〇號

昭和十六年四月五日

宮城縣土木部長

各土木事務所長殿

道路愛護日實施ニ關スル件通牒

來ル四月二十日本年度道路愛護日別紙要項ニ依リ實施可致候處本年ハ既ニ第四回目ニモ有之本運動ノ趣旨ハ各町村ニ於テモ克ク徹底セルモノト被認ニヨリ本年度ハ此レカ爲特ニ土木事務所長會議ハ開催セザルニ付從來ノ實施經驗ニ鑑ミ最モ有效適切ナル方策ヲ樹立シ所期ノ目的達成相成様格段ノ御盡力相成度

追テ左記事項御留意相成度

記

一、道路愛護日參加指導督勵ニ關スル件

道路愛護日ニ於ケル實施成績ハ回ヲ重ヌルニ從ヒ成績良好ナルヲ示シツツアルハ同慶ニ堪ヘサル所ナルモ本年ハ既ニ第四回目ニモ有之本運動ノ趣旨ハ既ニ各町村ニ於テモ徹底セルモノト被認モ道路愛護運動ハ一面道路ノ維持改良ニ依ツテ地方產業ノ發展ニ資スルト共ニ他面ニ於テハ郷土ヲ通シテ國民精神ノ發揚ニ努ムベキ重大ナル使命ヲ有スルモノニ付本年度ハ特ニ盡力ノ上少クモ各戸一人ハ出席セシムル様格別ノ取計相成度

一、愛護日當日天候其他事故ノ場合ニ關スル件

四月二十日雨天若シクハ町村葬等ノ爲實施ニ差支アルトキハ翌日ニ繰下ケ實施セシメラルコト但シ小雨ニテ實施ニ差支ナシト被認トキハ實施セラレ度一、市町村土木主任打合會開催ニ關スル件

市町村土木主任打合會ハ遅クモ四月十三日頃迄各土木事務所ニ開催シ充分道路愛護日實施ノ趣旨徹底ヲ期スルト

府 縣 道	市 町 村 道	其 他	計																	

備考

- 一、本調ハ一市町村ヲ總括セルモノトス
- 二、就勞人員ハ總數ヲ一般人員及兒童ニ區分スルモノトス（國民學校四年生以下ヲ除ク）
- 三、愛護日使用材料見積單價ハ豫メ土木事務所ト打合ヲ遂クルコト

道路愛護と交通道德に就て

宮城縣土木部長 飯島馨之助

只今から道路に就て色々の話を申上げ様と思ひますが、
 どうも道路の話などと言ふ事は皆様の興味を引かないかと
 思ひますが、日常道路の事を取扱つてゐる私は、皆様に是
 非道路に關する認識を深めて頂き且つ之を愛護して頂きたく
 思ひまして、以下暫く道路に關する御話を致したいと思
 ひます。

吾々人間が日々の生活をするにはどうしても道と言ふも
 のが必要でありまして、道を歩るかなければ正しい生活は
 出来ません。之れは一寸謎の様な言葉であります、全く
 實際の話でありまして、日本國民としましては近頃稱へ
 られてゐる臣道實踐の「臣道」、それから吏道刷新の「吏
 道」、夫婦の間では「夫婦道」と言つた様に色々の道があり
 まして、之れ等は皆心の道であります、目に見へる形の
 ある道では道路が此の道に當嵌るのであります。皆様が買
 物に行くにも仕事に行くにも皆道路を通つて始めて色々の

目的が達せられるのでありまして、道路がなくては一日も生活が出来ません、近頃物資が缺乏し始めたので、始めて物の有難みが分つた方も澤山ある様ですが、道路はなくならないからいゝ様なものゝ、若し道路が無くなつた場合を

御想像されたら果して如何でせうか、

道路の有難味は右の様な次第であります、我國道路の現在の状態に付て御話したいと思ひます、遺憾乍ら日本の道路は未だく完全ではありません、道路に關する限り甚だ残念ではあります、が到底一等國とは申されません。近頃よく話に出ます蘭印と日本を比較して見ますと國道の延長はほど同じですが、蘭印は其の内半分は舗装が出来てゐますのに、日本はまだ其の約一割七分が舗装されたに過ぎません。オランダの一殖民地たる蘭印と比較してすら、こんな状態であります。盟邦である獨逸の道路等は全く羨ま



遠田郡富永國民學校兒童の愛護作業

しい位で、獨逸が戰爭に勝つた原因の大きな一つは自動車國道が完備してゐたからであると言はれてゐます。ヒットラーは一九三三年政權を握るや否や、國力が非常に弱つてゐたにもかゝらず七千軒の自動車國道の建設に着手しま

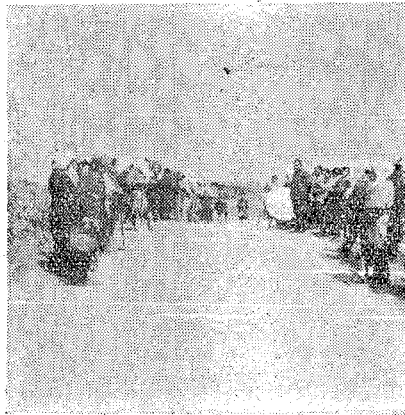
して、當時は丸で狂氣の沙汰だと噂されてゐましたのが今日の戰勝の原因となつた譯であります。ヒットラーとしては人間が發展するには、よりよく動かねばならない、動くには道路の完備が必要であり又國家が強くなるには國民の協力一致が大切でこの結び付の爲にも道路の完備が必要であり、又國防より見ても道路の

完備が何より必要であると言ふ信念を持つてゐたに違ひないと思ひます、この事を實行したればこそ國力は充實し更に開戦となるや否や百五十萬の大軍が、かの輝かしい電撃作戦を遂行し得た譯でありまして、全く國力の充實と戰勝

の原因は自動車道路にあると申しても過言でないと思ふ
であります。先程發展の爲には動く事が必要であると申し
ましたが、戦争の事が最も動きのはげしい時でありまして
戦闘の爲にも國防の爲にも銃後生産力擴充の爲にも道路と

しては一番重要な役目を果さねば
ならぬ時であります。道路として
最高能力を發揮せしむるには其の
改良や維持修繕の必要なるは當然
であります、之を利用する者が
御互に交通道徳を守り道路を通り
易からしむる事が必要であります。
交通道徳と云ひますと左側通行を
考ふる事が直ぐ思ひ出されますが、

もつと積極的に考へますと道路に邪魔になる物を出さない
事も交通道徳の一つであります。日本では一年に約四萬件
の交通事故がありますが、之れは一日平均約百二十件に當
ります、この多い交通事故の原因は道路に邪魔になるもの



遠田郡宮澤村道路愛護作業に
從事すべし集合

があつて、例へば材木が轉がしてあるとか又は自轉車が放
置してあつて自動車ガ之をよける爲にハンドルを切つた時
切りそこねて、崖に落ちたり又は人にぶつかつたりしたの
が非常に多いのであります。道路には交通量に應じ一定の

幅が必要でありまして、之れを邪魔
しては廣い道も廣く使へない事にな
ります、こんな例もあります。火事
があつた、消防自動車がかけつた
所が手前の處にごみ箱がヅーと道路
にはみ出しておいてあつた爲それを
よけるのに時間がかゝる、そうして
ゐる内に大火事になつてしまつたと
云ふ實例もあります。これが空襲で

もあつた時ならどうしますでせう、こんな事は日頃一寸し
た心懸けで防げる事でありませう、それから路傍にごみを捨
てる事等も悪い事で、これは衛生上より見ても非常に悪い
事でありませう。小學校の生徒さん達が道路に落ちてゐるガ

ラスや瀬戸物の破片等を拾つてゐられるのを見る事があります、之れは立派に交通道德を守つてゐられるのだと思へるのであります。道路は餘り皆さんの身近にあり、之をどんなに使つても何も費用が取られない、丸で日光や空気と同じである様に感じられてゐるかも知れません。道路は人間が必要の結果作つたもので之れを作るには非常な努力と費用が拂はれてゐます、此の努力は決して忘れてはなりません、私共の先祖先輩が苦心の結果作り上げたものであつて、決して天の恵みで自然に出来たものではありません、



鑛道町路愛護作業に應援

する土木部長

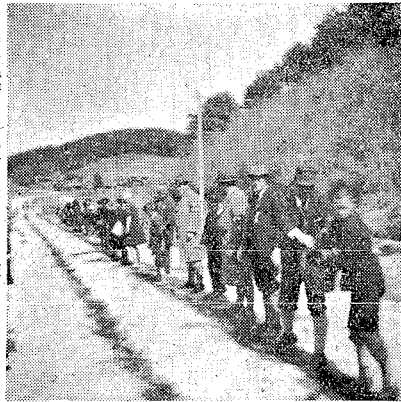
ます、昔は多くの人は歩いたり、かごに乗つたり、馬に乗つたりして旅行してゐましたので、道路が曲りくねつてゐても急な坂があつても大した差支へはありませんでしたが、最近では自動車が出て参りましてからは、どうも昔の形の道路では具合が悪くなりました、それで自動車の交通に合様な道路に作りかへねばならなくなりました、所が日本は山國である關係上曲つた道や坂が多く之れを直すのは仲々困難な仕事で現在の様になる迄には非常な努力が拂はれてゐますが未だ／＼全部が全部よくなつた譯ではありません、近頃ガソリン節約で自動車が少なくなつたから道路の改良や舗装はそう急がなくてもいいのではないか等と思はれる方もあるかも知れませんが、之れは大きな間違ひで自動車は今後益々發達する趨勢にありますので、今日から其の準備をしておく事が必要であります、

然し乍ら道路の改良や舗装には大へんな費用がかかるもので、山間の地方に幅員六米五〇（約三間半）の道路を作らふとすれば一杆（五百五十間）當り五萬圓もかゝる事も珍らしくなく、又舗装は一平方米五圓乃至六圓はかゝると云つた具合でありまして、我が宮城縣

の幹線道路だけを改良するとしても約八百萬圓を要する次第であります。

そう云ふ次第で改良しなければならん、舗装しなければならんと思ひ乍ら仲々はかどらない譯であります、この方面にも皆様の御協力をお願いしたいのでありますが、前にお話し致しました獨逸の自動車國道は非常

な勞力率仕がありまして豫定以上に仕事が出来ましたそうで、之等もよいお手本になる事と思ひます。道路が出来ますと結局は皆様のお爲であり大きく云ひますと國のお爲でありまして、この勞力率仕は立派な御奉公の一つと云へる



鹽釜町道路愛護作業に應ずる

土木部長一行

と思ふのであります、日本でも近頃道路工事に勤勞率仕が實行してゐる所が段々ふへて参りました、扱て立派な道路が出来まして自動車も通る様になつた、町に出るにも早くなつた、非常に便利になつたと最初の内は喜ばれますが、やがて、どうも道路がこれ出し、

悪い道路だと云はれる様になる事が往々ありますが、之れは道路は使へば使ふ程手入れをよくしなければならぬと云ふ事を忘れてゐられる結果でありまして、改良した道路でも舗装した道路でも普段の手入れが大切でありまして、まして改良の出来て居らない道路等は殊更手入れが必

要であります、私共道路を取扱つてゐるものは、この道路の手入れに一番苦心してゐる譯であります、縣廳等ではどの位の費用がこの維持修繕に使はれてゐるかと申しますと、東北地方の各縣共大體一杆當五十圓から七十圓程度であり

保護組合と協力して道路に關する座談會や映畫會を催し、道路に關する事業の獎勵を致してゐるのであります。大陸

で、コタツやキロリの傍にくつゝいてはいけな、むしろ雪を利用したらいいではないかと云ふ事から出發されて色々雪の利用の事を研究されたのでありますが、雪が降ると道路を通

では皆様のお父さんや、お兄さんや、お子さん方が銃を取つて働いて居られます、太平洋にも支那海

らなくても近道に檣が大いに利用出来る、この時河等があつたら雪と竹で橋を架けると云つた様な事でありまして、この雪を利用すると云ふ事は大いに考へる必要があると思はれます。然し乍ら雪の被害と云ふのも

荒浪を乗り切つて守りに付いて居られます、銃後の私共は一體となつて働かねばなりません、産業の上からも、國防の上からも、立派

な道路が必要である時です、議論をする時ではないと思ひます、どうか皆様御協力下さる様お願致します。終りに私共東北のものに關係の深い雪と道路の事に付て一寸

お話しいたします、先年來内務省の仙臺土木出張所で面白い事が研究されてゐます。それは雪が降つた時家に引込ん

皆様を悩ます様になります、自動車を通ると皆様がハネをよける爲に走つて脇に逃げられる、油断してゐると頭から



宮城郡松島町高城川附近道路愛護作業

りますと、道路はどろ／＼になつて

泥をかぶせられる、こんな時どうしたらいいだらうかと申しますと、どうしても道路面の水はけをよくする他はありません。水溜りが出来ますと、その道路の土がやはらかになりますので、そこを自動車等通りますと段々大きくこはれて行きますから、水道を作つて早く水を流し道路が乾く様にしなければなりません。併し根本的に雪解けにも大して悪くならない様にする爲には、日頃からの手入れが大切であります、道路は私共がよく申します蒲鉾形即ち蒲鉾の様な形に中高にしまして、排水をよくし又日頃から砂利を相當入れておかねばなりません、尙側溝はいつも水が流れる様にしておかねばなりません、段々暖かくなるにしたがつて雪が解けて参ります、どうか皆様お宅の前の道路に水溜りが出来ましたら、水抜きをやつて下さい、特に各地の道路保護組合の方々には此の際御活動を御願ひ致します。時局は今や愈々重大であります、全國民は宜しく一致協力して自分の務めを果し尙公共の爲につくそうではありませんか、長らく御静聽を感謝いたします。

◎若草吟社詠草

垣透けて地を這ひ池へ蛟遣流る
 農馬
 頻り鳴くや夏を惜めるほととぎす
 静如
 炎天を車あと押す老爺かな
 如玉
 荷牛行く街道筋や麥の風
 同
 泉き据えて神輿に汗拭く夏祭
 同
 兄弟が角力を取りぬ蚊帳の中
 淺茅
 母逝きし夜姉と来て泣けり花畑
 同
 麥刈の彼方に淡く富士低し
 落邨
 蔓枯に残りて淋し種胡瓜
 同
 神樂笛森に響きぬ夏祭
 同
 招かれて祭の町を歩きけり
 翠山
 夏祭の囃子聴きつゝ風呂に入る
 同
 夏帽や若人どもの徒歩旅行
 同
 ○
 穂麥越しの雨にけぶれる大藁家
 野狐禪
 眼の前を疾きヨツトや夏の海
 同